

大阪商業大学大学院
地域政策学研究所 地域経済政策専攻

入学試験問題(留学生)

【博士前期課程】

2022年度 (秋期) 作文(日本語)

2022年度 (春期) 作文(日本語)

2022年度 大阪商業大学大学院入学試験 地域経済政策専攻（秋期）【博士前期課程】

作文（日本語）問題

2019年末からの新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生、流行は、2020年の春より日本でも大きな問題となった。日本国内においても、昨年から続くコロナ禍によって、人々の生活や経済が大きく変わった。またこのコロナ禍が収束した後の、「ポストコロナ」時代にあっても、これまでのような生活や経済状態に戻ることはないといわれており、社会変革の大きな転換点となりそうである。

そこで、コロナ禍が収束した後の日本の社会について、あなたはどのような変化と、それにもともなう課題が生じると考えますか。このことに関心のある課題を一つ選び、その課題をどう解決すべきであるかを述べなさい。

※答案作成上の注意

1. この試験は、日本語による表現能力を判定するものです。したがって、的確な日本語の文章で記述してください。
2. 日本に関する内容での解答が困難な場合は、自分の国について解答してください。
3. 取り上げる課題は、どのような観点からでもかまいませんが、地域政策学研究科の試験であることを理解したうえで解答してください。

作文（日本語）問題

大阪をはじめとする日本の大都市圏において、鉄道は通勤、買物、観光などの目的のために、自家用車よりも重要な交通手段となっている。ところが、コロナ禍において大都市圏の鉄道利用者は激減し、さらに今後、コロナ禍が収束しても、かつてほどの利用者数には戻らないであろう、と予測されている。下に示したキーワードを参考にして、今後の大都市圏の鉄道利用の動向と、大都市圏の人の移動や交通はどうあるべきか、そのあり方を述べてください。

キーワード（大都市圏人口の減少、働き方の変化による通勤者の減少、インバウンド観光の伸びとそれへの期待、持続的な都市形成や環境問題、鉄道会社の経営多角化）

【答案作成上の注意】

1. この試験は、日本語による表現能力を判定するものです。
したがって、的確な日本語の文章で記述してください。
2. 今後のあり方については、あなた自身の考えを十分に記述してください。
3. キーワードに上げた事柄に関しては、すべて述べる必要はありません。参考程度に利用してください。また日本に関することで、解答が困難な場合は、自分の国を取り上げて解答してください。
ただし取り上げる内容は、様々な観点からでもかまいませんが、地域政策学研究科の試験であることを理解したうえで、解答してください。